連続生成型電解水素水整水器

AQUA水素Ⅱ

本体標準価格（税抜） ¥338,000

■主な仕様

販売名	AQUA水素　AQ-HⅡ	消費電力	約420W（待機時 約1.0W）
医療機器製造販売認証番号	219AGBZX00020A04	電解槽	4槽（8セル）
定格電圧	AC100V	電極（枚数）	プラチナコーティング電極（5枚）
定格周波数	50-60Hz	電極耐久時間	電解時間として1400時間 （使用量・水質等の 条件によって異なります。）
定格電流	AC7.0A		
定格電解電圧	DC70V（max）	生成水取水方式	1ウェイ方式
定格取水量	電解水素水 約5.5リットル/分（max）、酸性水 約5.5リットル/分（max）、 浄水 約6.0リットル/分（max）		
本体重量	約5kg	電源コード長	約2.7m
本体寸法	280(W) × 357(H) × 130(D)mm		
浄水カートリッジ ろ過能力	JIS規格13物質※1を12トン（除去率80%以上） JIS S 3201での試験結果（試験ろ過流量4リットル/分） 浄水器協会自主規格3物質※2を12トン（除去率80%以上） 浄水器協会規格基準の試験結果（試験ろ過流量4リットル/分） （使用量・水質・水圧によって異なりますが、1日32リットル使用した 場合で、約1年間使用できます。） ※1、※2　5ページをご参照ください。		
電解槽洗浄方式	ダブル・オートチェンジ・クロスライン方式		
電源回路	スイッチング・レギュレーター制御方式		
本体保護機能	ヒューズ（基板内蔵）：8A 定電流制御回路（過電流防止装置） 過熱防止装置 分岐水栓定流量弁 分岐水栓警告弁（過大水圧防止） ツインセーフティバルブ機能（熱水流入防止、過大水圧防止）		

[別売品]
交換用浄水カートリッジ

PREMIUM

マイクロカーボンBM*カートリッジ

標準価格（税抜） ¥12,500

酸性水ノズル

酸性水ノズルを利用することにより、酸性水を便利に取り出すことができます。

標準価格（税抜） ¥2,000

⚠ 安全上のご注意

ご使用の際は、 取扱説明書を よくお読みのうえ 正しくお使いください。	●このカタログに記載の商品は国内一般家庭用です。
	●飲用に適合した水（水道水など）以外には使用しないでください。●35℃を超えるお湯を本体側に通さないでください。●pHの測定は定期的に行い、pH10以上の水は直接飲用しないでください。●次のような水は飲用しないでください。（1）酸性水、（2）排水ホースから出る水、（3）pH測定液が入った水●医薬品を電解水素水で併飲しないでください。●次の方は電解水素水を飲む前に医師に相談してください。（1）医師の治療を受けている方、（2）腎臓に障害がある方、（3）身体に異常を感じている方●電解水素水を飲用して身体に異常を感じたとき、または、飲用し続けても症状に改善が見られないときは飲用を中止し、医師に相談してください。●次の方は酸性水を使用する前に医師に相談してください。(1)肌の弱い方、(2)アレルギー体質の方●酸性水を使用して肌に異常を感じたときは、速やかに使用を中止し、医師に相談してください。●電解水素水はpH9.5が飲用に適していますが、初めて飲用する方は水素水1で少量から飲用してください。●電解水素水は、1日当たり500～1000ミリリットルを目安に飲用してください。●生成水は生成後なるべく早く使用してください。また、電解水素水/浄水を保存する場合は、清潔なペットボトルなどの密閉容器に入れ冷蔵庫で保存し、2日以内に飲用してください。

お求め、お問い合わせは ――――

（社）日本経済団体連合会会員　（財）機能水研究振興財団理事
（社）日本病院会会員　（社）日本ホームヘルス機器協会正会員

株式会社日本トリム 東証一部（証券コード：6788）

本社／〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-22 ハービスENT オフィスタワー 22F
TEL.06-6456-4600（代）

支社／仙台・東京・名古屋・広島・福岡
その他事業所につきましては、当社ホームページをご覧ください。

0120-328-106　http://www.nihon-trim.co.jp/

■製造販売元
株式会社 **トリムエレクトリックマシナリー**
〒783-0060　高知県南国市蛍が丘1-5-2

ISO9001:2008
FM 96904

ISO13485:2003
MD 96902

本カタログの画像及び文言の無断転載は禁止させて頂きます。

（2014年11月1日現在）

TRIM
NIHON TRIM CO.,LTD.

連続生成型電解水素水整水器

AQUA水素Ⅱ

医療機器製造販売認証番号：219AGBZX00020A04

体に美しい水と暮らす